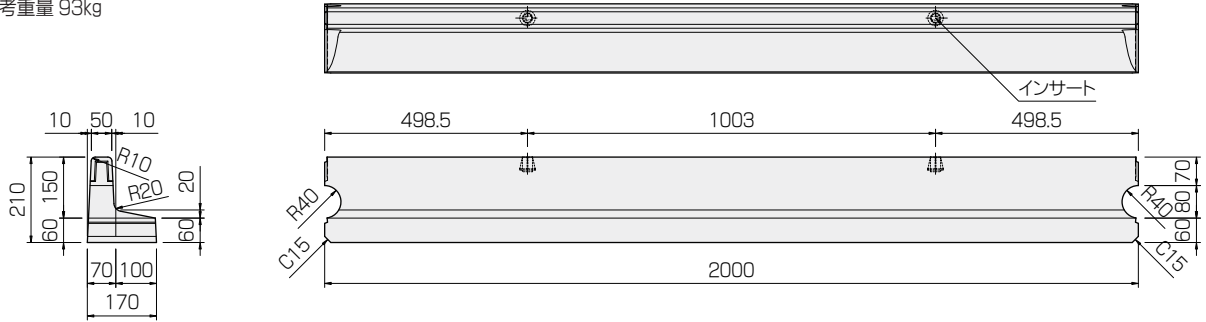


拡幅境界ブロックA 自転車走行環境整備対応型

- 従来より路肩を広く通学路や自転車道の環境整備へ! 路肩幅は、国交省での推奨仕様として0.5m~1.25mを推奨
- 従来の歩車道境界ブロックの天端幅をスリム化し、道路や自転車道の拡幅が可能になります。
- 従来のブロックよりもスリム化した事で、製品重量が軽く施工しやすくなります。
- 従来のブロックより経済的です。

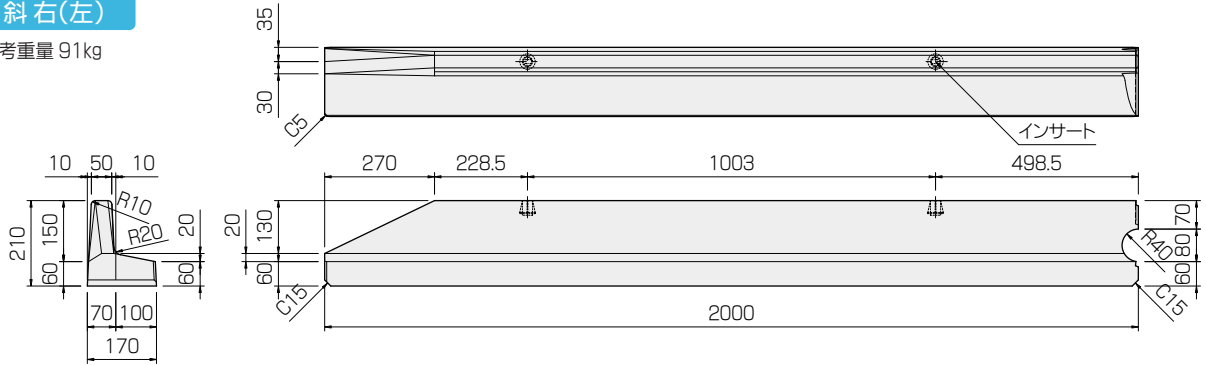
水抜

参考重量 93kg



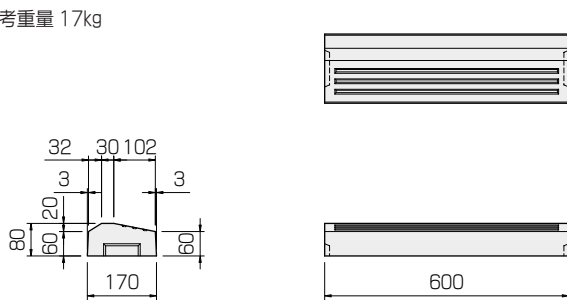
斜右(左)

参考重量 91kg

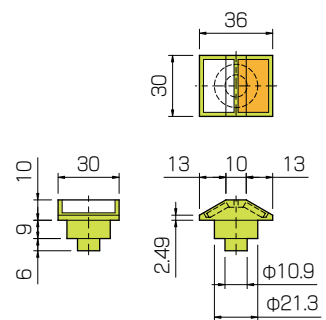


低

参考重量 17kg



スモールアイOGKE/Y



低ブロックは段差がなく乗り入れがスムーズ

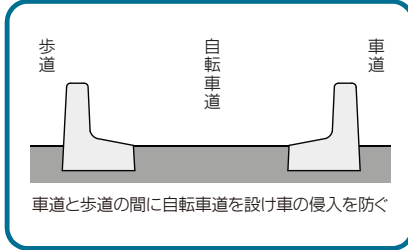
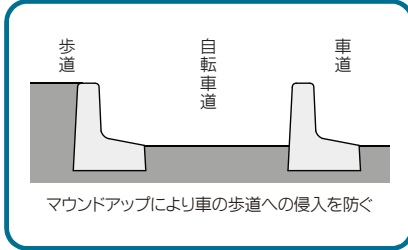
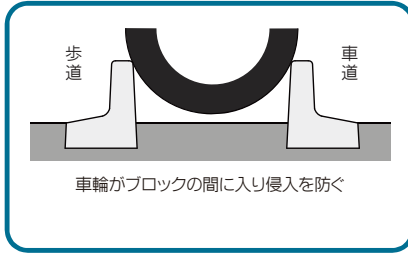


反射鏡スモールアイ

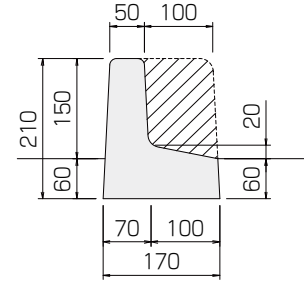


水抜き穴

■拡幅境界ブロック提案



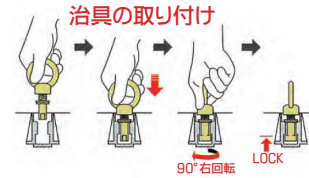
スリム幅10cm!



■施工方法

吊上げ

- ①手で吊上治具をインサートに差し込み、奥まで完全に届くように押し込みます。
- ②そのまま右に90°回転させ、止めが効いていることを確認します。
(手を緩めると治具のバネが元に戻ってロックされます。)
- ③ロックが完全にかかっているか確認します。



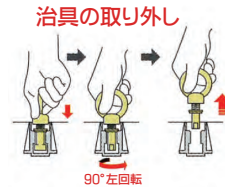
吊上作業についてのおお願い

- ・製品や吊上治具に衝撃荷重が働かないよう、慎重なクレーン操作を行ってください。
- ・垂直吊上を原則とします。
- ・吊上治具は丈夫にできていますが、変形等の異常が見られた場合は、直ちに新しい治具に交換してください。



治具の取り外し

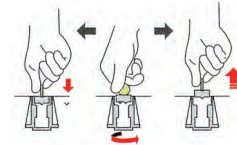
- ①手で治具を押し込んでロックを解除します。
- ②左に90°回転させて上に引き抜きます。



処理後キャップの取り付けは、ワンタッチで完了

キャップのミノにコイン等を差し込み、左右のどちらかに回転させながら押し込み、完全に押し込まれたことを確認してください。

キャップの取り付け・取り外し



反射鏡スモールアイの取り付け

- ・取り付け位置を決定し、汚れを取り、足部分に接着剤を塗布します。
- ・反射の方向を確認し、向きを合わせます。
- ・足部分を吊り穴に差し込み取付け完了。



■参考歩掛

10m当り

使用個数 (個)	世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	トラッククレーン (h)	小器材費 (%)
5	0.04	0.04	0.12	0.36	1

- ・小器材費は、一輪車、三又、チェーンブロック等の小運搬据付器具の損耗及び、目地モルタルの費用を含む(上記%を労務費に乗ずる。)
- ・上記は、標準歩掛りであり、現場状況を勘案し、労力歩掛り20%の範囲で増減する事ができる。
現場状況とは、作業条件で、交通、作業難易、作業場所の範囲、市街地工事等を十分に考慮し、補正する必要がある。
- ・上表の労力には、トラッククレーンの運転労務を含まない為、トラッククレーンにオペレータ付きの値で算出する。
- ・製品小運搬距離は、20m以内とする。